

学校だより

12月号

港区立白金小学校

発行人 吉野 達雄

令和三年 十二月一日



体験の中で学ぶ

校長 吉野達雄

今年もあとひと月で終わりです。コロナ禍の大変な一年でしたが、何とか乗り切ることができました。本校の教育活動へのご理解ご協力に感謝申し上げます。

先週、一泊二日で六年生箱根移動教室に行ってきました。学習だけでなく、一緒に食事、入浴など共同生活をする、子供たちはいつもとは違った表情を見せます。布団を敷くときに悪戦苦闘しながらも協力し合うグループ、友達のをちよつとしたわがままを受け入れながら楽しそうに部屋で遊ぶ姿、ロープウェイに乗っている友達に大丈夫だよとやさしい一言をかけるなど、見ていてほのぼのするともに、生活の中でたくさんのお話を学んでいたことがわかります。たったの二日間でしたが、六年生の保護者の皆様には子供たちが大きく成長して帰ってきたことを家庭でも感じていただけたでしょう。先日、一年生は生活科で秋を探そうというテーマで地域の公園探検をしました。木の葉の色や落ち葉から一生懸命に秋を感じようとしていました。一年生は校外に出るだけで興奮しますが、道路の歩き方や交通安全ルールについても学習することができていました。でも、秋を探すより友達と公園で遊んだ方が楽しかったのかもしれないですね。十一月二十四日は「和食の日」、五年生が和食文化国民会議による出前授業を受けました。和食とは何か、和食のよさ、について講義を受けたあとに体育館で給食を食べました。ごさの上に正座しての食事はあまり経験のないことだと思えます。生活スタイルも食習慣も多様化してきている現在、和食について学んだことは大変貴重な機会でした。他の学年も社会科見学等で校外に出るの学習を始めています。このような普段の学校生活では学べないことを学べる体験学習をもっと実施できる安心な世の中になってほしいですね。

【人権週間 く令和三年十二月四日から十日まで】

人権とは、「人が生まれながらに持っている人間としての権利」で、人間が「かけがえのない個人として尊重され、平等にあつかわれ、自らの意思に従って自由に生きる」ために必要不可欠な権利です。しかし、知らぬ間に、無意識のうちに人権を侵害してしまうことがあります。私たちの日頃の会話や行動を振り返ってみましょう。何気ない会話の中で、人の誹謗中傷や不確かな噂話をしていませんか。特にSNSに気を付けつけてください。勝手に他人の個人情報や写真等を載せるのはいけません。また、「子供のために」とか「しつけだから」とかいう思いで、結果的に暴言や体罰になってしまうことをしていませんか。子供にも当然人権があるということを再認識しましょう。この人権週間に「人権について」ぜひ、家族で話し合ってください。

タブレットを活用した教育活動の充実について

ICT担当 新村 哲

保護者の皆さんは、GIGA スクール構想という言葉聞いたことがありません。GIGA には、Global and Innovation Gateway for Allの頭文字をとったもので、子供たち一人ひとりに個別最適化（一人一人の児童生徒に対し、学習状況や興味関心に応じて、個別対応すること）され、資質・能力を確実に育成できる教育環境の実現をめざすことや、これまでの教育実践と最先端のICT（情報・通信に関する技術）のベストミックスを図ることにより教師・児童生徒の力を最大限に引き出すことを目指した施策です。

白金小学校では、デジタル教材を活用して一人一人に応じて学習を進める個別学習やリアルタイムで考えを共有しながら学び合う協働学習などを行うことができるようになっていきます。今年度の緊急事態宣言下ではタブレットを活用した、遠隔授業も実施されました。1年生から6年生までタブレットの操作に長けている子が多く、操作が分からない時にも、子供たち同士で教え合いながら新しい機器を文房具として使いこなしている様子が見られます。今後、学習やご家庭との連絡などさまざまな場面での活用の方法を模索していきます。

また、学校では、タブレット等を安全に使うために、情報モラルについての指導を行っています。とても便利なアイテムですが、使い方によっては大きな危険を伴います。この機会に、「ご家庭でもスマホやタブレット、スマートフォンなどの情報端末の扱い方、ルールなどについてお話いただき、子供たちが安全に活用できるようにしていただければと思います。

白金小学校
Twitter



学校 HP から
も
入れます。